

**豊明市教育委員会 会議録**  
**「臨時会 平成27年5月」**

平成27年5月19日（火）午後6時35分豊明市教育委員会5月臨時会は、豊明市役所東館3階教育委員会室に招集された。

1 応召委員は、次のとおりである。

委員 長	： 兼 子 幸 夫	委員長職務代理者	： 青 山 佳 代
委員	： 山 下 徳 治	委員	： 久 留 島 夕 紀
教 育 長	： 市 野 光 信		

2 不応召委員は、次のとおりである。

な し

3 出席委員は、次のとおりである。

委員 長	： 兼 子 幸 夫	委員長職務代理者	： 青 山 佳 代
委員	： 山 下 徳 治	委員	： 久 留 島 夕 紀
教 育 長	： 市 野 光 信		

4 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	： 加 藤 賢 司	指 導 室 長	： 下 出 修 史
学 校 教 育 課 長	： 堀 井 浩 二	生 涯 学 習 課 長	： 樋 口 進
学 校 教 育 課 長 補 佐	： 濱 島 英 生		

5 欠席委員は次のとおりである

な し

6 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（庶務担当係長）後 藤 明 紀、事務局（主査）若 井 雅 宏

本会事件は、次のとおりである。

議案

（1）豊明市野外教育センターの方向性について

報告

なし

その他

開会宣言 午後6時35分、5月臨時教育委員会の開催を宣言。

**議 事 の 経 過**

委員長 さっそく議題に入りたいと思います。議題（1）「豊明市野外教育センターの方向性について」説明をお願いします。

部 長 （資料第1号に沿って説明）

委員長 ありがとうございます。ただいまのご説明に対して、何かご質問はありますか。それでは私から1点、本市の学校教育への支援として、土曜学習、不登校対策、特別支援教育支援員等の費用が、1年間でいくらぐらいなのか把握していますか。

部長 個別の試算はしておりませんが、現在学校教育に関する人件費として約1億2千万円程度を単年度で支出しています。

委員 今回野外教育センターの建設を中止すると、国庫補助金や起債を含めて2億8千万円くらいの建設費用が捻出されるとありますが、具体的に学校教育への支援としてどのくらいの予算規模になりますか。

部長 先ほど特別支援教育支援員等の人件費で約1億2千万円程度支出していると説明しましたが、今回新市長の意向として土曜学習の充実、これは特に中学生を中心に基本的には希望者全員を対象とし、その学習指導に当たる教員OB等の人件費と学力充実プランを実施していく中で相当の経費が掛かってくるだろうと思いますが、具体的な試算はしておりません。また、当然2億8千万円が単年度で予算化されるわけではありませんが、どのように振り分けられるのか、単年度予算の規模も現時点では分かっておりません。

委員 率直な感想としては、その予算規模が分からないと決断できないと思います。豊根村の野外教育センターも立派な教育ですから、その立派な教育を一つ断念して、代替として行うので、どのくらいの覚悟でやってもらえるのかが知りたいです。

委員長 学校教育への支援の中身についての必要金額がないので、意思決定ができないという意見に対して、現在市負担で学校関係の人件費で1億2千万円ということですが、さらに具体的な予算規模はお示しいただけますか。

部長 具体的な積算はしていません。これだけ予算がいただけるというような具体的な金額はお示しできません。

委員長 その中で賛成していただけるかどうかということになります。私自身は、市長の新しい考えとして、資料に例示されているような学校教育への支援に関して、具体的な予算はこれから具体化していくということで、方針には了解できると思います。

委員 私も趣旨には賛成しますが、教育委員会として今後使い道について検討する場はありますか。

教育長 予算について、どの程度なのかというお話があり、先ほど部長からも2億8千万円という金額が出ましたが、これは市長を含め全員が共有している金額になります。また、予算に関しては法制度上教育委員会としても市長部局に意見を申し出る権利が保障されています。さらに総合教育会議でもそういった話し合う場を設けることができます。

委員長 それでは採決に入りたいと思います。議案(1)「豊明市野外教育センターの方向性について」賛成の委員の挙手を求めます。(全員挙手) それでは、全員賛成で承認とします。その他何かございますか。(なし)

委員長 閉会宣言 午後7時10分、5月臨時教育委員会の閉会を宣言。